



ロータス林の わくわく通信

社長ブログを始めました。
ぜひのぞいてみてください！

9月号



22年9月27日発行

九月

九月とはいえ、日中は
まだまだ夏の名残を感じ
ますね。*

九月といえば『長月』
の月ですので、お月見の
事を調べました。*

お月見は、旧暦の八月
十五日、九月十三日に、
月を鑑賞する習慣で、八
月の月を『十五夜』、九月
の月を『十三夜』と呼ぶ
らしく、平安時代の月見
の仕方は、『観月の宴』の
他、直接月を見るのでは
なく、舟遊びで水面の揺
れる月を楽しんだり、杯
や池に映して楽しんだら
しいです。*

その時に、すすき、月
見団子、里芋、枝豆、栗、
御神酒などを盛って、秋
の収穫を祝いながら、お
月見料理を味わったのだ
とか。*

ゆっくり時が流れてい
る感じがしますね。余裕
はなくても、日本人の心
を忘れないでいたいたいも
ですね。*



トヨタ PASSO

運転しながら綺麗になる！？
美容Carが出ています！！

女性の目線で開発され、運転しながらカラダ磨きも出来る車をご紹介します。そのクルマは、『トヨタ・パッソ』

微粒子の水分に包まれた弱酸性イオン発生装置『ナノイオン*ドライブシャワー』が搭載されていて、肌や髪に潤い効果をもたらすらしいです。

フロントガラスのすぐ上の天井部に、オプションで取り付けられた直径 20cm ほどの円盤型『ナノイオン』。

装置を ON にすると、吹き出し口から 5~20 ナノメートルの微粒子の蒸気が出るらしい。メイク直しのための可動式 LED 証明も兼ねています。

クルマの車内って、冷暖房で乾燥して、乾燥すると目の周りや口周りにしわができて、結果的に皮膚の代謝が低下し、過敏肌や、しみやたるみの原因となるらしく、『運転しながらエステ』ができるこの発想、即座に効果は出ないとしても、1 年、2 年後に乗っている方々のご意見を聞きしてみたいものですね。



気になっていた商品を見つけて買ってしまいました。
タカラトミーの『ポテチの手』
パソコンやテレビゲームをしながら、手を汚さずに『ながら食べ』
をしたい人への製品で、これまでの出荷数が五万個、工場がフル稼
働らしいです。
見てみると、裏面には使用説明が図解入りで丁寧に書かれていま
す。掴むだけじゃなくて、ボタンを前後に動かすと、指をこすり合
わせて塩を落とすしくさをするんです！芸が細かいっ！
早速、スタッフの石井ちゃんのおうちで、一家団欒、和気藹々と
ポテトを掴んで、湧タンと愛ちゃん、お父さんが試してくれました。
ゲーマーに御用達のヒット商品らしいです。
ドラッグストア・チャリィ蔵本店さんのレジ前に並んでましたの
で、お子様やお孫様との話題作りにいかかですか？



タカラトミーの 「ポテチの手」



産休から復帰した保険担当の山端ちゃんから「顔の傷労災補償男女差」

交通事故や、労働災害で外見に傷が残った場合、現行では、男性は女性に比べて保障給付の内容が大幅に『不利』になっています。しかし今回、毎日新聞 8 月 30 日の記事で『厚生労働省が障害等級の認定基準を見直す事を決めた』という朗報が掲載されていました。きっかけは、原京都府内の男性。95 年 11 月、精錬工場での仕事で、上半身に溶けた金属を浴び、病院で『3 日間の命』と宣告されるほどの重症を負った事故に対しての、極端な男女差を違憲だと訴えた男性が勝訴した京都地裁判決。



障害等級は、両目の失明など最も重い 1 級から 14 級までありますが、例えば、労働災害で日常露出している部分に著しい傷が残った場合、男性は 12 級に認定され一時金として 156 日分の給付を受けます。

これに対し、女性は 7 級として 131 日分の年金を生涯受け取ることが出来るらしい。この制度は、1947 年に基礎付けられ、65 年間、基本的にほとんど変わっていないそうです。

労災の障害等級は、交通事故の自賠責保険額や、犯罪被害者給付金の算定にも適用されるので、最近では、女性より美しい男性もいらっしゃるご時世、個人差を総合的に反映する制度にしていきたいと思いますものですね。



三夜連続

DVD 『ジェイソン・ポーン』

先日、三夜連続でDVD『ジェイソン・ポーン』シリーズを観ました。マッド・テイモン君が、シリーズ三作を通じて、記憶を失った元CIAエージェント『ジェイソン・ポーン』を演じています。

第一作の『ポーン・アイデンティティー』は、舞台がスイス、イタリア、パリで、自分のアイデンティティーを捜し求めるストーリー。

第二作の『ポーン・スプレマシー』は、舞台がインド、ベルリン、イタリア、モスクワで、組織よりも優位性を持ったポーンが、組織に戦いを仕掛けます。

第三作の『ポーン・アルティメタム』は、舞台がパリ、ロンドン、マドリッド、モロッコ、ニューヨークで、自分を陥れた組織に最後通告を叩きつけるストーリー。

第四作は二〇一一年に上映予定で、タイトルは『ポーン・レガシー』
今度は、南米が舞台となる予定だそうです。



敬老の日川柳

年をとり 美人薄命 おかしいな
夫より 十歩前行く 老後かな
ちよい悪と 言われた昔 ちよいホケに
定年で 地元に戻れば また若手
羨ましい 妻の犬への 言葉かけ



輝けっ！ 中高年の星☆「ゴールデンバージ」

北海道には、馬ソリを牽きながら、アップダウンのあるコースを走る競馬競技で『ばんえい競馬』があります。7月19日に、ばんえい十勝の第六レースで、2位に10馬身の差をつけ、一頭の牡馬が優勝しました。



馬の名前は『ゴールデンバージ』。
1997年5月19日生まれで、人間で言えば56歳。
1999年に『ばんえい競馬』にデビューし、204戦32勝の成績を残し、2009年に引退、その後草競馬で細々と走り、刻一刻と桜肉になる日が近づいていたんだそうです。

以前から、ゴールデンバージを高く評価していた山田勇作調教師(65)が、ゴールデンバージの馬主に頼み込み、「食肉に卸すよりも若干安い値」で引き受け、バージは『九死に一生』を得たらしい。一時は、登録を抹消されたばん馬が、復活勝利をつかむのは極めて珍しいらしく、「どんな境遇でもチャンスはあるし、明日はあるんだ」と、おじさんたちの希望を集めているらしいです。

頑張れ、おっさん馬「ゴールデンバージ！」
さあ、今後の活躍は！！

